

跛行(ハコウ) 偏頗(ヘンパ) (かたよる)。足のぐあい

が悪く、正しく歩くことができないこと
だが、つりあいが取れない意に用い
る。

破碎(ハサイ) 破り砕くこと。また破り砕ける
こと。

破綻(ハタン) 綻(タン) は糸が切れ(断) てほ

ころびること。物事が破れほころびる
ようにうまくいかなくなること。

八朔(ハッサク) 朔は朔日(ついたち)。陰

曆八月一日。

跋涉(バッショウ) 山を越え、川を渡ること、

方々を歩き回る意に用いる。

拔擢(バツテキ) 擢(基礎編翟参照)。多く

の中から選んで引き抜き用いること。

法度(ハツ) 法令。特に禁制。

発布(ハツブ) 天下にあまねくしくこと。 例

憲法発布

波濤(ハトウ) 濤は大波。海のことを言う。

破風(ハフ) 切妻屋根の端につけた山形の
板。

破廉恥(ハレンチ) 廉恥を破るの意で、恥
を恥とも思わぬ鉄面皮(厚顔)をいう。
廉は心が清いこと。

挽歌(バンカ) 挽は引く。昔、葬送のとき、
ひつぎを引く者の歌ったことから、死
者をいたむ詩歌を言う。

煩瑣(ハンサ) 瑣は玉の屑くずで、細かい

(瑣細) こと。細かすぎて煩わしいこと
を言う。

磐石(バンジャク) 大きな岩。きわめて堅固
なこと。

反芻(ハンスウ) 芻は刈り取った草。牛馬の
飼料。飲み込んだえさを口の中にも
どし、もう一度かみなおすこと。転じて、
くり返し考え味わうことを言う。

範疇(ハンチュウ) 同一性質のものの属す
べき部類。カテゴリーの訳語。

反駁(ハンバク) 駁論の項参照。

頒布(ハンブ) 布は広く行き渡らす意。頒
は分ける。広く分け配ること。